



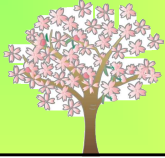
令和3年度 宿利原小学校だより

宿っ子

3月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



この一年を振り返って

校長 有留 盛昭

校庭の花壇に色鮮やかに咲き誇るツルコザクラや、はち切れんばかりに膨んだソメイヨシノの蕾が、春の到来を感じさせてくれます。皆様方は、いかがお過ごしでしょうか。

令和3年度もいよいよ終わろうとしています。先月号では学校評価の結果をお知らせしましたが、今回は今年度を学校経営の4つの柱『知・徳・体・勤』で振り返ってみます。

【知】『確かな学力の定着』

鹿児島学習定着度調査は4教科平均では県の平均値より-1.1ポイントでした。国語科と理科で更に定着を図りたい内容が見られました。全ての教科で、基礎的基本的な内容を問う問題は良くできていますが、学んだ内容を用いて思考したり、判断したりする問題に課題が残りました。一人学年が多い本校では、他校との交流や複式学級内で考えを出し合ったり、説明し合ったりする場面を大切にしながら、思考力と発信力の育成に焦点を当てて指導を進めてまいります。全学級での研究授業の実施など、今後も継続して本校の特色でもある「個に応じた学力向上の取組」を進めていきます。



授業風景

【徳】『心の教育』

「呼名あいさつ」「整理整頓（残り姿の美しさ）」について、年間を通して指導してきました。まだ場面に応じたあいさつの定着までは至りませんが、誰にでもあいさつを行う意識は高まっています。また、人権週間の取組（人権擁護委員の先生を招いての人権教室、人権標語の作成など）や道徳科の授業参観などを通して人権意識の高揚を図りました。情操教育の充実では、宿利原秋まつりの音楽フェスティバルに向けた全校での取組やアイリッシュハーブ演奏の鑑賞会など例年以上に音楽に親しむ活動ができました。読書目標冊数は全員到達しました。作品展等への挑戦では、個人での入賞数は54となりました。また、学校賞を1つ頂きました。学校アンケートの自己肯定感のポイントは高くなっています。

【体】『体力・気力づくりの充実』

「体力アップ！チャレンジかごしま」では6種目が県で10位以内にランクインしました（裏面をお読みください）。

安全指導の徹底により事故も0でした。また、今年度も歯治療率が100%（2年連続）でした。各家庭の御協力に感謝いたします。フッ化物洗口によるむし歯予防の取組も定着しています。



一輪車の練習

【勤】『郷土を愛する体験活動の充実』

食農体験活動（米づくり・干し大根づくり）は総合的な学習「やまなみ」で実施し、充実した取組ができました。収穫したもち米や大根の販売や地域の皆様への振る舞いが、今年度もできなかったことが残念です。寺子屋塾は、新型コロナウイルス感染防止のために規模を縮小することもありましたが、子供たちが楽しみにしている大学生との活動は6回実施できました。

成果と課題をしっかりと捉え、小規模校のよさを生かした活力ある学校をめざして次年度も取り組んでいきます。保護者・地域・関係機関の皆様方に、令和3年度の本校の教育活動に対する深い御理解と御協力をいただきましたことに感謝申し上げます。